

ペンデバイスだからできる新たな表現の可能性。

速く描けば速く、ゆっくり描けばゆっくり…まるで目の前で描いているかのように絵が完成していきます。
 アノトデジタルペンならパソコンから離れても描くことができます。

組み合わせは無限大。

普通に再生するだけでなく、他の人が描いた絵と組み合わせたり、再生中の絵に追記したりすることができます。筆記する紙を選択してエフェクトを付加し、写真や音声、動画と組み合わせれば、表現の幅はさらに広がります。絵描き歌だって簡単です。

手書き文字認識。

東京農工大学の中川研究室で開発された手書き文字認識技術も組み込んであるので、絵の中に書かれた手書き文字から絵を探ることができます。

<http://scriblog.com/>

